



走れ向陽!

相馬市立向陽中学校 学校だより

〒976-0037

相馬市中野字桜町76

TEL:35-2348 FAX:35-2849 第19号

発行 責任者：校長 反畑増生

令和6年1月19日(金)

〈教育目標〉

「知性」「品格」「至誠」「体力」を身につけた活力ある生徒

3年生の学年末テストを実施!

1月18日(木)から2日間にわたって、3年生にとって中学校生活最後の定期テストとなる学年末テストを行ないました。1日目は、国語、美術、理科、音楽の4教科、2日目は社会、保健体育、英語、技術・家庭、数学の5教科を実施しました。

高校入試を間近に控え、また最後の定期テストということもあり、どの生徒も真剣な態度でテストに取り組んでいました。3年生も卒業まで残り54日となりましたが、一日一日を大切に過ごすことにより、悔いのない充実した中学校生活を送って欲しいと思います。



3学期の抱負

1月9日(火)の3学期始業式終了後に各学年の代表生徒より、全校放送で「3学期の抱負」を発表してもらいました。どの生徒も自分のこれまでの生活を振り返るとともに、その反省を生かした上で明確な目標をしっかりと述べることができました。

「冬休みの反省と3学期の抱負」

私は、冬休みを迎える前に、「とにかく勉強を頑張る」という目標を立てていました。実際、冬休みを迎えるとクリスマスやお正月、ユーチューブなど様々な誘惑が私を襲ってきました。でも、私は、受験に合格し、4月から高校生になりたいという強い思いがあったので、勉強を頑張りました。特に苦手意識のあった数学の1、2年生の学習内容の復習に力を入れました。私には兄がいるので兄に教えてもらうこともありました。今まで全くわからなかった1年生の頃の計算や図形の問題がわかるようになりました。分からない問題が分かるようになるのととてもうれしかったです。ただ、2年生の証明問題はまだ分からないところも多いので、入試に向けてさらに頑張っていきたいです。数学以外の教科も1、2年生の復習を中心に頑張りました。正直、1、2生のうちにもっと日々の授業を大切にしていれば良かったと後悔する気持ちもありました。この気持ちは3年生なら理解してくれると思います。1、2年生の皆さん、今のうちに勉強を頑張ってください。

さて、私の3学期の抱負は2つあります。1つ目は、「高校入試に合格する」ということです。冬休みの反省でも述べたように私は何が何でも高校生になりたいと思っています。残り少ない中学校生活を楽しみながらも、進路実現に向けて仲間と協力して学校生活を送っていききたいです。2つ目は「最高の卒業式を迎える」ということです。3年生のみんなが悔いのない卒業式を迎えられると良いなと思っています。そのためにも、学級副委員長として、学級委員長を支えたり学級のみんなをまとめたりできるように努力したいと思います。

3年生の皆さん、とにかく勉強を頑張りましょう。1、2年生の皆さん、頑張っている私たち3年生の姿をしっかり見ててください。そして、日々の授業を真面目に受けましょう。先生方、今年もよろしくお祈りします。

(3年生代表生徒の発表より)

〈これからの主な行事〉

- 1月20日(土)・吹奏楽部楽器別講習会 原二中 9:30
- 24日(水)・ノ一部活動デー
- 25日(木)・PTA全専門委員会 18:30～
- 1月30日(火)・芸術鑑賞教室 3、4校時
- 1月31日(水)・ノ一部活動デー



【3年生代表の発表】

令和5年度学校評価保護者 アンケート調査結果について

お忙しい中、昨年末に本校の学校評価アンケートにご協力を頂き、心より感謝を申し上げます。集計結果につきましては十分に全職員で検討し、次年度の教育活動を行う上で重要な資料とさせていただきます。

なお、アンケートで出されたおもな質問事項の中で現時点で回答できるものについてこの紙面においてお答えをさせていただきます。

内容は下記の通りとなります。

おもな質問事項	回 答
○各種検定試験の案内を保護者にもっと周知できないか。	○随時ご案内させていただきますが、より周知させるために今後は全体メール等も活用したいと考えています。
○毎日の重い荷物をなんとかできないのか。	○これまでも荷物の軽減をはかっていますが、今後もさらに持ち帰りの物品を見直していきたいと思います。
○雨合羽を置く場所はないのか。	○各学年の更衣室に置くようにします。
○部活動において県大会以上については金額がかかってもバスをだすことはできないのか。	○各部活動の保護者会と連絡を密にし、みんなが納得できる最も良い交通手段をその都度決めていきたいと思います。
○学校からのプリントについては全体メール等に添付してはもらえないのか。	○重要なプリント類については全体メール等を活用していきたいと思います。
○部活動について学校の考えを知りたい。	○練習時間、施設、指導者の専門性、部員数の減少等、種々の課題はありますが文部科学省、福島県、相馬市から出されている部活動に関する指針に則って、今後も進めていきたいと考えています。
○男女どちらでも着られるような制服の導入は考えてはいないのか。	○ジャージも含め、今後時代のニーズに合うような制服のあり方を検討していきたいと思います。
○女子の自転車通学においてスカートが絡まり危険なので何とかならないのか。	○何よりも生徒の安全確保は重要視しなければならないものですので、今後、女子の自転車通学生のジャージ登校を認める等も含め検討していきたいと思います。

※ その他のご質問・ご要望につきましても、全職員で共有するとともに今後の改善につなげていきたいと考えております。

また、さらなるご質問・ご要望がある際は本校、校長・教頭にご連絡ください。